

活躍するガイドボランティア

満たされる参加利用者

菖蒲まつり

平成19年の菖蒲まつりは、六月二日(土)から



十七日(日)までの十六日間行われました。歴史とロマンの会のガイドボランティアは九、十、十六、十七日の四日間、菖蒲園をはじめ千体地藏堂の正福寺、元弘の板碑の徳蔵寺に

出動して、市内外からの来訪者に説明しました。九日は小雨でしたが、十日は大雨になり、参加者は大変でした。それでも熱心にガイドの説明をお聞きになる方も多く、突っ込んだ質問に、説明も熱が入るとい

う次第でした。そのあと数人ずつのグループに分け、それぞれガイドボランティアが先導して出発。まず、正福寺、たま見学中の二つの団体と一緒に千体地藏堂の造りや歴史を説明。はっけんのもりでは貴重な考古出土の状況など説明。八国山將軍塚を秋草を踏みながら久米川古戦場の碑が建つところで新田義

好評の歴史散策

役員でふるまう郷土食うどんも

秋も深まった十一月十八日(日)、「歴史とロマンの会」恒例の「歴史散策」が行われました。市報で案内しましたが、今年には参加者が少なく、残念でした。ふるさと歴史館での正福寺千体地藏堂の創建六百年を記念して企画された「正福寺展」を、学芸員の説明を受けて見学。

貞の鎌倉攻めを語り、徳蔵寺で元弘の板碑を拝観、永春庵との関わりも話して、終点の諏訪神社に順次到着。社務所をお借りして郷土食の手打ちうどんを賞味する運びとなりました。前日から作業に掛かった役員さんが精力と根気での準備した手打ちうどんの評判は上々、お

市内外からの来訪者に、地域の史跡・社寺・文化

ガイドボランティアを やってみたい方は

歴史とロマンの会では、市北西部地区の町おこしの一環として、ガイドボランティアを募集しています。市内外からの来訪者に、地域の史跡・社寺・文化

北山公園自慢の花菖蒲「玉宝蓮」(外花被が丸く抱き合う玉咲き)や「筑羽根」(花弁が上を向く抱え咲き)の説明には人だかり。シャッターを切る愛好者も満足そうでした。正福寺は北山公園に近いこともあって、参列者が多く都内唯一の国宝千体地藏堂の唐様建築(禅宗様建築)の美しさに見惚れていました。徳蔵寺は板碑保存館が有料のせいもあって、素通りの方も多くありますが、本年は解放されるので盛り上がるでしょう。

日時	正福寺	徳蔵寺	菖蒲園	入園者数
9日(土)小雨	300人	60人	多数	4631人
10日(日)雨	150人	10人	多数	2333人
16日(土)晴	500人	50人	多数	5239人
17日(日)晴	600人	65人	多数	6119人

菖蒲園の入園者数
6月2日～17日 44,458人
年々減少の傾向にある



参加人数50人でした。

財・八国山・北山公園などを案内し、東村山に親しみを抱いていたため、研修もあり気楽に申し込んで下さい。

平成19年度事業報告

5月26日 総会(市民センター別館)説明会「(仮称)縄文体験館建設計画について」(ふるさと歴史館学芸員)

【役員会】
4月20日・5月17日・7月26日・9月20日・10月11日・11月15日・2月22日・3月13日 8回

【事業部会】
11月19日 第4回「歴史と散策」と郷土食実施

【広報部会】
5月21日 第5号発行

【研修部会】ガイドボランティア
5月29日 ガイドボランティア打ち合わせ会

6月9日・10日・16日・17日 菖蒲まつりガイド

8月4日 菖蒲まつりガイド反省会

10月11日 ガイドボランティア打ち合わせ会

11月3日 地蔵まつりガイド

11月18日 歴史散策ガイド

地蔵まつり



九月のお地蔵様の日とこの十一月三日の「地蔵まつり」の二日だけが地蔵堂の中に入れるわけで、山門あたりまで順番を待つ人が並びました。山門前の道路(もと参道)には模擬店がテントを連ね、大いに賑わいました。こういう機会に、積極的に参加することにより地域に根ざした文化活動町づくりに貢献することができ、期待されるガイドとなりましょう。

会費納入のお願い

平成20年度の会費納入をお願いいたします。最寄りの(関係の)役員さんにお渡しいただければありがたいです。どうしてもその機会がない場合は、「ふるさと歴史館」にお尋ねください。電話 396・3800

十一月三日(土)正福寺千体地藏堂の「地蔵まつり」が盛大に行われました。今年には地蔵堂創建六百年という記念すべき年とお詣りも多かったようです。昭和九年大修理の際、屋根の尾垂木尻持送りというところに、応永十四年(一四〇七年)の墨書が発見されたのです。(寺の創建は十三世紀)当日は、千体地藏堂保存会を中心に、野口町親